

特集

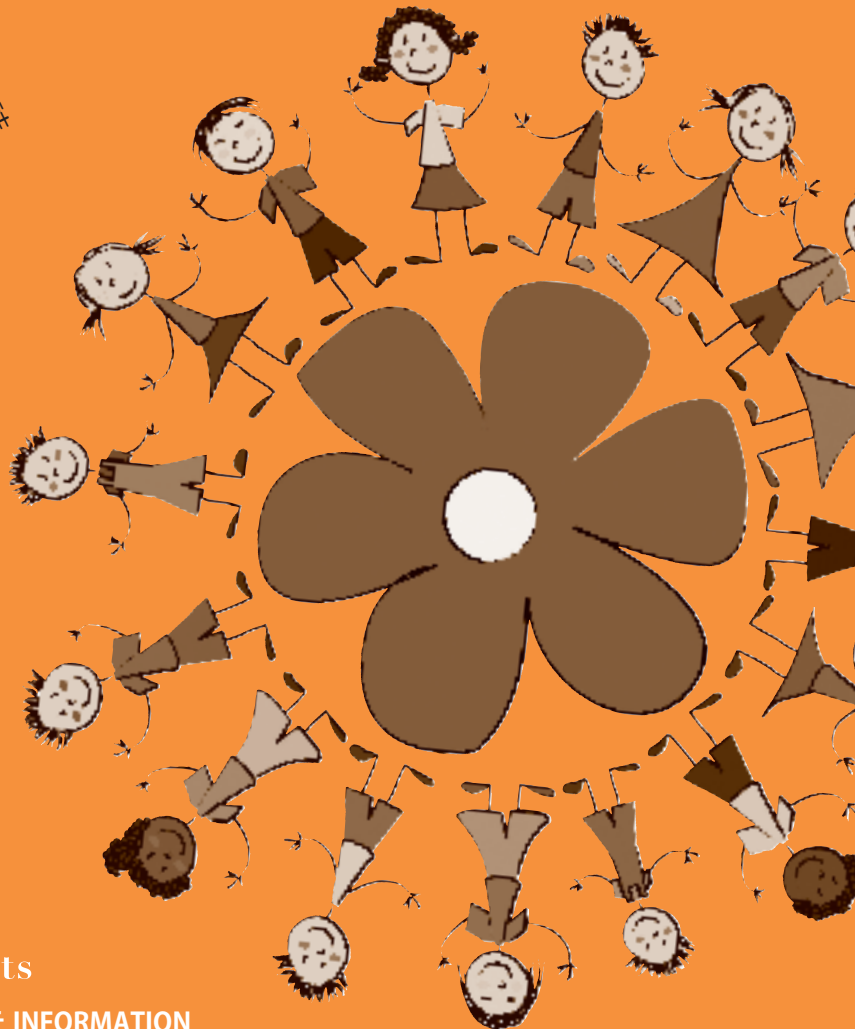
「いま」を生きぬくためのメッセージ ～非正規と貧困の時代に～

あかいしちえこ
赤石千衣子さん(しんぐるまざあず・ふぉーらむ理事長)

西東京市男女平等参画情報誌

パリテ

2014. 1
Vol.12



contents

- p6 パリテ INFORMATION
「第6回パリテまつり」
- p7 パリテ・ライブラリー
男の料理指南 「ぱぱっと親子丼」
- p8 西東京市男女平等推進センター「パリテ」登録団体紹介
「特定非営利活動法人西東京 NPO 推進センター〔セプロス〕」



西東京市男女平等推進センター
パリテ

男女 平等参画社会は、男女が共に
様々な分野で活躍できる社会です。
仕事も生活も楽しめる、
そんなライフスタイルについて
考えてみませんか。

「いま」を生きぬくためのメッセージ 〜非正規と貧困の時代〜

リストラや就職難、非正規雇用といった言葉に象徴される不安定な社会情勢の中、女性は経済的な面などでも生きづらい状況に置かれています。しかし、その困難は長い間見過ごされてきました。

多くの女性が懸命に生きる「いま」。背景にある社会の仕組みや、そこから生じる労働・生活・教育の問題について、また少しでも生きやすくなるためのヒントなどを、主にシングルマザーを対象とした支援活動をされている赤石千衣子さんに伺いました。

Profile

赤石千衣子(あかいし ちえこ)

非婚のシングルマザー。1980年代児童扶養手当が削減されるときに母子家庭のグループに出会う。現在しんぐるまざあず・ふぉーらむ理事長。当事者としてシングルマザーの状況を変えようと活動してきた。反貧困ネットワーク副代表。社会的包摂サポートセンター運営委員。元東日本大震災女性支援ネットワーク世話人。

編著に『母子家庭にカンパイ!』『シングルマザーのあなたに 暮らしを乗り切る53の方法』(いずれも現代書館)、『災害支援に女性の視点を』(岩波ブックレット)ほかがある。2012年10月〜12月に放送された、NHKテレビドラマ「シングルマザーズ」で取材協力を行った。



日本は貧困を抱えているのか? —

貧

困はかつてアジアやアフリカなど外国の問題だと思われがちでしたが、6〜7年前から日本にもあると言われ始めました。

しかし、実際にはひとり親の貧困率(※)は、すでに何十年も50%を上回っており、10年前には60%を超えていました。不安定な日雇いの仕事をしている労働者もたくさんいました。それでも多くの方は「自分は中流で、な

んとか暮らしていける」と考え、「問題はない」と思っていたわけです。

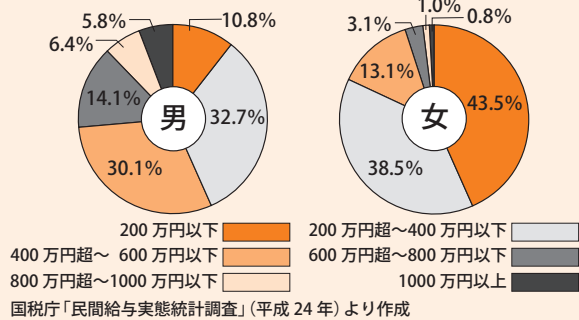
ところが、近年、非正規労働者が増え、多くの問題が表面化してきました。

今

女性では50%以上、男性でも約20%が非正規で働いており、年収200万円以下の方が1000万人以上いると言われています。この深刻な状況の背景にある非正規労働者の問題を二気に可視化したのは、2008年末からの「派遣村」でした。

リーマンショック後、派遣切りに遭い、次の派遣先も以前のように見つからず、住む寮もお金もなくなった方などが、「派遣村」に500人以上押し寄せ、貧困問題が日本に存在するということが、はっきりと目に見える形で表れたのです。

給与階級別 給与所得者数構成比



※ 貧困率：国民一人ひとりの所得(等価可処分所得)を順番に並べた時、中央の値の半分に満たない人の割合。(OECD(経済協力開発機構)の指標に基づく「相対的貧困率」)

片働きシステムのゆがみと 隠されてきた「女性の貧困」

女性は昔からずっと 貧困を抱えてきた

派遣村があれほど注目されたのは、「妻子を養って働くはず」と思われていた男性の不安定な職と住居の実態が明らかになり、世間「男性がこのままではいけないだろう」というショックを与えたからではないでしょうか。ところが、女性は昔からずっと貧困を抱えていました。男性に扶養されている場合は問題が覆い隠されるのですが、女性の困難な状況は様々なデータが示しています。例えば賃金は非常に低いままで推移していますし、貧困率はほぼ全年代で男性よりも高い数値です(※1)。非正規雇用の割合も女性のほうが何十%も高く(※2)、年代や世帯別では母子世帯及び一人暮らしの高齢者層で特に貧困が深刻です。

女性の貧困はあまり問題として取り上げられません。これには「女性はどうせ結婚するから大丈夫」という考えが深く関わっています。男性に扶養されるのだから、収入が低くてもいいだろうという目線です。しかし、今、高収入で雇用が安定している男性は少数です。希望しても

図1 男女別・年齢階層別相対的貧困率

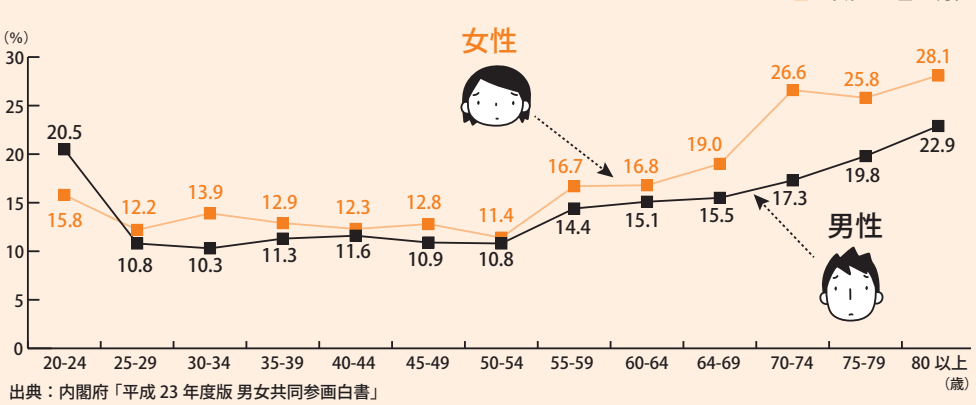
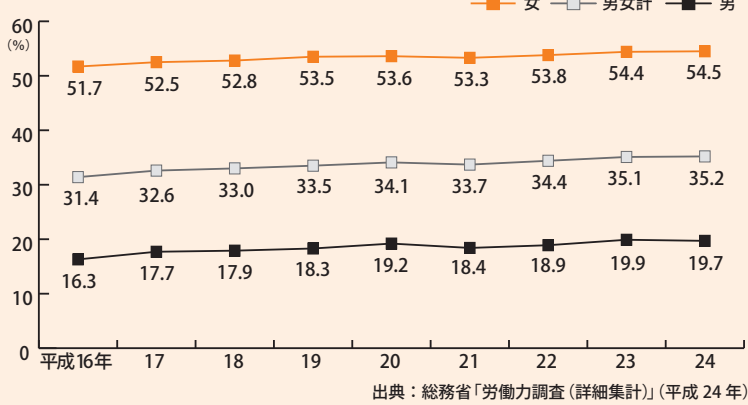


図2 非正規の職員・従業員の割合の推移



背景にはおそろしく仕事と生活の両立がもつてくる大変になっているという現実があるのでしょ。

日本は高度経済成長期に「正社員の夫、専業主婦(補助的なパートを含む)、2人の子ども」という「モデル世帯」を設定し、税金や年金、その他の社会保障のシステムの基準にしてみました。政策的に夫の片働きを前提とした社会を築いてきたのです。

しかし、男性が外で働き、女性が扶養されるという形には、もはや無理があります。

もっと働きたい女性が、 あまり働けずにいる

かつて女性の働き方の主流だったパートは、企業にとっても保険料などの面で便利な補助的労働力でした。でも今、補助的ではない働き方を望む女性はたくさんいます。

西東京市の市民意識調査では、育児・出産時に一旦仕事を辞めてその後また働くという中断再就職型ライフコースを希望する方が最も多くなっていました。しかし、再就職を希望する年齢は実感として明らかに下がっています。これは待機児童の増加からも読み取れますが、早く働かなければ夫の収入だけでは家計が維持できないという状況が起きているのです。

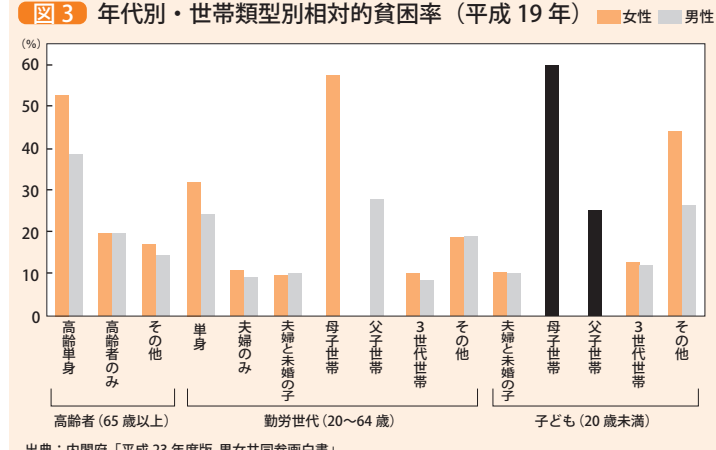
専業主婦世帯は二分化していると言われます。夫の年収が高く、専業主婦やパートを雇って、仕事と家事や育児等を両立できます、希望通りに働けない層です。低賃金で保障のない働き方をしてる人の底上げを全体的にどういかなければ、こういった問題は改善しないままです。



貧困率が高い「ひとり親家庭」

シングルマザー・シングルファザー
それぞれが抱える困難

ひとり親家庭の貧困率は50.8%というデータがありますが、シングルマザーのほうが収入が低いのもっと貧困率は高いでしょう。日本のシングルマザーの就労率は80.8%で世界有数の高さなのですが、平均年収は23万円(就労収入181万円)に留まっています。つまり、働いてるのに貧困なのです。シングルマザーが新しく仕事を探



すと、多くの場合、時給の低い非正規雇用から始めることになり。なかなか正社員にはなれません。ダブルワーク等も必要になってきます。長時間労働をすることになるので、どうしても子どもと過ごす時間は不足しますし、周囲との交流ができず、社会的にも孤立しがちです。そのうえ健康を損ねることもあり、住宅費の負担も重いものです。子どもの教育費が捻出できず、貸付金を借りる方も少なくありません。また、生活保護費の給付基準以下の水準で生活している方も多いというのに、世間からの風当たりは依然として強いです。

一方、シングルファザーにはシングルファザー固有の困難があります。シングルファザーの平均就労収入はシングルマザーの約2倍なのですが、実際には両親などと同居しない、かなり苦しい状況に置かれています。その大きな原因に「男性は長時間労働をして一人前」という価値観があります。今の日本では、男性が育児をすることになっても、それに合わせて働き方を変えるのはまだ困難です。結局は退職・転職せざるを得なくなり、非正規労働者になったり年収が

さまざまな困難にある人を包摂できる社会へ

親と子の貧困の連鎖、そして世代間意識の格差

親の貧困は、子どもに連鎖する傾向があります。日本は税金を低めに抑え、教育や福祉を家庭・企業頼みにしてきましたが、世界的に見ても教育費の私費負担が非常に高い国です。このへんは教育費をかけられる家庭に生まれたかで、将来がある程度決まってしまうのです。

今、大学生の50%以上が奨学金を借りており、アルバイトをしています。その労働環境もかなり厳しいようです。大学の学費が上がると、多額の奨学金を背負って卒業しても就職できるとは限らない。就労生活などで若者の自殺数も増えています。また就職活動で未だに女性のほうが不利という現実もあります。にもかかわらず、この若い世代の状況は上の世代に正しく理解されていません。「意識の世代間格差」も貧困問題の大きなネックです。「努力が足りない」「甘え」と誤解され、今、若者は追い詰められているのです。

自分に合った居場所を見つけよう

昔は普通と思われていた「夫婦と子

生きやすくなるためのヒント

- あなたに合った相談窓口を利用しよう
- 悩みはひとりで抱えないで、誰かに「助けて」と言おう
- あなたを守ってくれる労働法や福祉のしくみを知ろう
- 安心できる自分の居場所を見つけよう
- よくやっている自分にご褒美をあげよう



- 周囲にいる人ができること
- 「おせっかいおばさん・おじさん」になって困っている人たちの話を聞き、ちょっと手助けしよう
 - 民間の支援機関に寄付をしよう
 - 問題をほかの人と話してみよう
 - しんどそうな人に「努力が足りない」「自己責任」と言うのは止めよう

子どもという世帯は、今はもう3割以下で、単身世帯や未婚の男女も多く抱える問題もそれぞれ異なっています。もはやかつての「普通」は実際には普通でない時代になっているのですが、かつての「普通」という価値観にとらわれ、そうでないことに引け目を感じ、隠す人も多いようです。「恥はさらしてナンボ」です。家族の悩みなどを内に抱えるのではなく、外に出していきましょう。つらいことを話せる相談先を見つけてみましょう。解決を手伝うところが少なく、多くの方がしんどい状況にいますが、困ったときにはひとりでがんばらなくてください。あなたのように悩んで

でいる人は他にもいるはず。また、自分に合った居場所を見つけていきましょ。

生きづらさを抱えている若者の居場所も増えてきました。若者サポートステーションも都内各地にあります。家族や職場、学校での人間関係などの悩みを聞く男女平等推進センターもあります。子どもたちの学習支援の場もつくられてきました。

今、生活に困っていない人たちは、困難にある人々を「努力が足りない」と責めるのではなく、自分にもありえたかもしれないことと思って耳を傾け、受け入れ、あるいは居場所づくりの手伝いをしてくだわい。

日本社会は大きく変わりました。高度経済成長時代から低成長の時代になってみんな戸惑っているのです。一緒に出口を見つけていきましょう。

Mさん 20代前半 子ども1人 (2歳1ヵ月)

看護師を目指しており、来年から学校に通うつもりなので、今は家事や育児をしながら受験勉強に取り組んでいます。私自身はママの集まりなどで情報交換をする機会もあり、心細さは特にはないのですが、子どもにもっと親しい友達がいたらいいな、とは思っています。嫌なことがあっても、家事などをしていっているうちに自然に感情が切り替わっていますね。「何もかも全部やらなきゃ」ではなく「子どもとしっかり遊んで、それから勉強」という気持ちでやっていく方が楽だと気づきました。子どもが小学校に入る頃には自立して、平穏に暮らしたいです。

安心してつながりがあるっていいな

Hさん 20代後半 子ども1人 (2歳3ヵ月)

子どもを保育園に預け、コンビニでアルバイトをしています。本当はフルタイムの仕事を探しており、資格を活かせる職も含めて何十社も面接を受けたのですが、子どものことではいつも渋られました。気持ちは常に煮詰まっていて、自分の時間が欲しいと感じることもありますが、「シングルマザー=かわいそう、大変」という見方は嫌だなーと思います。この時期は今しかないで、しばらくは育児に力を入れて子どもの成長を大切に見守っていきたくです。シングルマザーが気兼ねなく交流できる専門のカフェなどがあればいいですね。

偏見イイヤ

下がつたりする男性が非常に多いのです。

シングルマザー・シングルファザーどちらにも生きづらいシステム

ここで、日本が男性正社員の片働きを前提としてきた社会だということことを思い出してください。補助的な労働の妻と長時間労働で正社員の夫を想定したシステムの枠には、シングルファザーも当てはまらないのです。仕事と家事や育児等の両立ができるシステム、いわゆるワーク・ライフ・バランスの欠如が、シングルマザーとは逆の方向からシングルファザーに困難を招いているのです。

長時間労働以外の働き方が整備されていない男性が家事や育児等もやることになり、それに合った働き方ができず失職・転職・減収する。補助的な労働だけを求められていた女性自分の収入で一家を支えることになり、壁に阻まれる。男女の困難は逆方向から起きているのです。「男は外で働き、女は家事や育児等」というモデルに当てはまらない方々、ひとり親や、非正規で働き、結婚したくてもできない若い男女などは非常に生きづらい時代です。しかし、依然、人々の意識は昔のままです。なかなか変わらない。そういう状況なのです。

相談窓口案内

相談内容	担当部署・団体	お問い合わせ先	相談内容	担当部署・団体	お問い合わせ先
女性相談	男女平等推進センター	☎ 042-439-0075	受験生チャレンジ支援貸付	西東京市社会福祉協議会	☎ 042-422-2010
子供家庭相談	子ども家庭支援センター	☎ 042-439-0081	生活福祉資金貸付		☎ 042-438-3771
母子相談	子育て支援課	☎ 042-460-9840	母子家庭全般	しんぐるまざあず・ふぉーらむ	☎ 03-3263-1519
教育相談	教育相談センター	☎ 042-425-4972	生活全般	自立生活サポートセンター・もやい	☎ 03-3266-5744
生活相談	生活福祉課	田: ☎ 042-460-9836 保: ☎ 042-438-4027	若者相談	みたか地域若者サポートステーション	☎ 0422-70-5067
からだやこころの健康相談	健康課	☎ 042-438-4087	生活・仕事・心の悩みなど	よりそいホットライン	☎ 0120-279-338
男性のための悩み相談	東京ウィメンズプラザ	☎ 03-3400-5313			

- **求職者支援制度** … 雇用保険を受給できないなどの条件に当てはまる求職者が、職業訓練や就職支援を通じて早期就職に取り組める制度
 - **高等技能訓練促進費等事業** … ひとり親家庭の親が看護師や介護福祉士などの就職につながるやすい資格を目指して養成機関で学ぶ場合に、月々の高等技能訓練促進費等を受給できる制度
- ※相談日時は各相談先により異なりますので、詳細につきましては直接お問い合わせください

ちょっとしたためになるお仕事・事業のヒント

Parité
パリティ・ライブラリー
Library

このコーナーでは、男女平等参画をはじめとする様々なテーマの本を紹介します。
男女平等推進センター「パリティ」の書庫で貸し出している本もありますので、ぜひご活用ください。



「100かいだてのいえ」
著者：岩井俊雄
出版社：偕成社

100階だてのてっぺんに住む「誰か?」からあそびにきてね、と手紙をもらった「トチくん」の物語…目指すは100階だての最上階…縦にページをめくり、下から上へ読むという特別感もあり、ワクワク楽しめる絵本です。トチくんを招待してくれたのはいったい誰で、そこには何があるのでしょうか。



「ヒーローを待たせても世界は変わらない」
著者：湯浅誠
出版社：朝日新聞出版

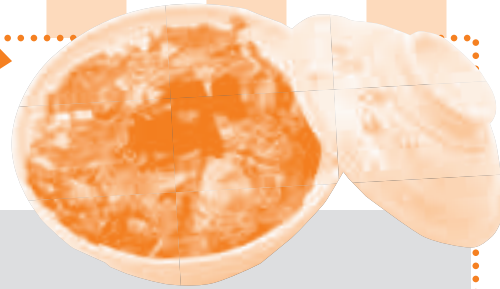
反貧困活動のリーダーでもある著者が、民主主義について、考えた本。現在の政治システム不信＝民主主義不信から、ヒーロー待望論へ繋がる現在の状況を憂える。その対案として、参加のハードルを下げたうえで、自分達が参加し、決める民主主義を説く。



「シングルマザーのあなたに暮らしを乗り切る53の方法」
著者：しんぐるまざあ・ふおーらむ
出版社：現代書館

目を引くタイトル通り、シングルマザーに関する情報が満載。法律の事から、思春期の子どもに対する接し方など、内容は多岐にわたっています。仕事、子育て、家事のすべてを頑張るシングルマザーの方へ先輩達からの生きる知恵と経験、情報を伝える中味の濃い一冊となっています。

男の料理指南 No.12



ぱぱっと親子丼

南町在勤 上元寛之さん・亜紀さん・陽生さん(7歳)・悠生ちゃん(3歳)・那月ちゃん(1歳)

材料(4人分)

鶏肉(もも)	300g
たまご	4個
玉ねぎ	1個半
三つ葉	少し
こんぶだし	140cc
みりん	100cc
醤油	40cc
ご飯	3合

昨年、第3子・那月ちゃんの誕生で7カ月の育児休暇を取った寛之さん。本格的に料理に取り組むようになったのは、子どもが生まれてからだそうです。お好み焼きやギョウザなども子どもたちのお気に入りメニューですが、親子丼は「私より上手い(笑)」とパートナーの亜紀さんが太鼓判を押す一品。陽生さん・悠生ちゃんも一生懸命お手伝いして、この日もおいしい親子丼ができました。



Point たまごは調理をする15分前には冷蔵庫から出しておき、常温に戻しておく。



作り方

- 鶏肉をひと口大のそぎ切り(厚さ1cmくらい)にする。玉ねぎは繊維に直角に薄切りにし、三つ葉は3cmの長さに切る。
- こんぶだし、みりん、醤油をボウルに入れ、鶏肉を漬け込む。たまごは2個ずつに分け、それぞれ15回といておく。
- 2から鶏肉を取り出し、割り下をフライパンに移す。玉ねぎを入れ、水分が蒸発しない程度の中火で炒める。
- 玉ねぎがしんなりしたら、鶏肉を入れる。1分経ったらたまご2個分、もう1分経ったら残り2個分のたまごを入れて煮る。均一に火が通るようにフライパンを揺らすのがポイント。
- 丼にご飯を盛りつけ、4の具をのせる。三つ葉をちらして完成。

西東京市男女平等推進センター パリティ
★★ 第6回 パリティまつり★★
女(ひと)と男(ひと)、手をとりあえる社会へ

◆ パリティまつり開催期間(パネル展示期間)
2014年 1/28(火)～2/7(金)

◆ イベント開催日
2014年 2/1(土)・2(日) 会場: 住吉会館 ルピナス

パリティまつり講演会 保育要予約
「女も男も、すべての者が参加できる社会に～格差と貧困～」

日時 2月1日(土) 14:00～16:00
会場 住吉会館ルピナス4階 大広間(13:30開場)
※講演会では手話通訳を行います。

【講師】 湯浅誠さん(社会活動家)
1990年代より野宿者(ホームレス)支援に携わる。2008～09年年末年始の「年越し派遣村」では村長を務める。2009年から2012年まで通算2年間、内閣府参与を務める。

1日(土) 保育要予約
憲法落語～男女平等をうたう憲法～

【講師】 八法亭みややっこ こと 飯田美弥子さん(八王子合同法律事務所 弁護士)
時間 10:00～12:00
会場 2階 研修室
企画団体: 新日本婦人の会西東京支部

鬼のお面をつくろう! 保育要予約

【講師】 高島美希さん(とーち・かーちアトリエ)、NPO法人ワーカーズ・コレクティブちろりん村
時間 10:30～14:30
会場 1階 交流ホール
企画団体: NPO法人ワーカーズ・コレクティブちろりん村
※対象: お子様とその保護者の方
※開催時間内は、随時ご参加・ご観覧頂けます
※人数が多い場合は入替制で行うため、ご案内までお時間を頂くことがあります

暴力団と売春～女性の貧困を考える～ 保育要予約

【講師】 岡本健志さん(オルカス法律事務所 弁護士)
時間 12:45～13:45
会場 2階 研修室
企画団体: べいてい～ず

パソコン体験会① ワードで画像処理をしよう 定員10名 要予約

【講師】 前波俊子さん(シニア情報生活アドバイザー) 要テキスト代500円
時間 13:30～15:30
会場 3階 機能訓練室
Word(ワード)を使ってデジカメ写真などの画像処理を行い、その画像を使ってポスターを作成してみましょう!
企画団体(予約連絡先): NPO法人セプロス
【TEL&FAX】042-425-6090 10:30～16:30(月～金)
【E-mail】ceproce@kch.biglobe.ne.jp

喫茶・軽食・雑貨販売、書籍頒布…1日・2日 10:00～16:30 1階 パリティ オープンスペース
リサイクルバザー…2日 10:00～16:30 2階 交流ホール
パネル・作品展示コーナー…「(仮称)西東京市第3次男女平等参画推進計画(素案)の概要」展示、啓発パネル【『人権』ってなんだろう】、団体活動紹介パネル・作品展示、パープルリボン・プロジェクト 他 期間中(9:00～22:00)常設展示 1階 交流ホール 他

受付期間: 市報(2014年1月15日号)配布日から、各イベントごとの定員に達するまで
対象: 生後6カ月～未就学児、要予約(先着順)
受付期間: 市報(2014年1月15日号)配布日から、1月24日(金)まで FAXまたはパリティ窓口まで
【FAX】042-422-5375(共用) 【パリティ窓口受付】月～土(祝日閉館)9:00～17:00

2日(日) 定員10名 要予約

パソコン体験会② 要テキスト代500円 定員10名 要予約
デジカメの動画や写真でDVDを作ろう

【講師】 木村由実さん(マイクロソフトMOSスペシャリスト/シニア情報生活アドバイザー)
時間 10:00～12:00
会場 3階 機能訓練室
デジカメで撮った動画や写真を使って、DVDを作成してみましょう!
企画団体(予約連絡先): NPO法人セプロス
【TEL&FAX】042-425-6090 10:30～16:30(月～金)
【E-mail】ceproce@kch.biglobe.ne.jp

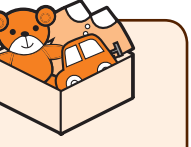
今さらだけど、差別ってなに? 保育要予約 定員30名 要予約
【講師】 綿祐二さん(日本福祉大学福祉経済学部教授/西東京市障害者自立支援協議会会長/社会福祉法人睦月会理事長)
時間 10:00～12:00
会場 2階 研修室
企画団体: 西東京市福祉推進協議会
女と男、健康者と非健康者を無意識のうちに差別してませんか?

はじめての自力整体 保育要予約 定員30名 要予約
【講師】 森崎文子さん(予防医学・自力整体 予防医学指導士)
時間 10:00～12:00
会場 4階 大広間
自分で身体のツボ・経絡を刺激しながら、呼吸と気持ちをリラックスさせ整体していく運動です
企画団体(予約連絡先): NPO法人ワーカーズ・コレクティブちろりん村
【FAX専用】042-425-0788
【E-mail】chirorinmura@mbn.nifty.com

上映会「ベアテの贈りもの」 保育要予約
時間 14:00～16:00
会場 2階 研修室
企画団体: 「女性会議保谷支部」
日本国憲法に「男女平等」の条文を書いたベアテ・シロタ・ゴードンのドキュメンタリーを上映します(2004年制作/92分)

地域女性史を読む意義と楽しさ 保育要予約
【講師】 折井美耶子さん(地域女性史研究者)
時間 14:00～16:00
会場 4階 大広間
企画団体: 西東京市女性史研究会

パパの初めてのバルーンアート講座 定員20名 要予約
【講師】 きたパパさん(バルーンアーティスト)
時間 14:00～16:00
会場 3階 機能訓練室
※お子様(小学生まで)と一緒に参加できます
※「パパ」でなくてもご家族の方でご参加頂けます
企画団体(予約連絡先): 西東京市パパクラブ
【URL】http://kokucheese.com/event/index/125114/



西東京市男女平等推進センター「パリテ」登録団体紹介

特定非営利活動法人西東京NPO推進センター〔セブロス〕

セブロスは地域の市民活動をサポートする目的で1998年に設立されました。今年は女性の就労支援、ITを使った高齢者の見守り活動と生き甲斐、居場所づくりや防災活動に取り組んでいます。現在「支援」、「企画」、「情報」、「福祉」の4事業で活動しています。

- 支援** 地域の農産物を振興する地育会の支援、防災プロジェクトの推進、人材の発掘
- 企画** 各種講座の開催、リサイクルを進めるフリーマーケットの開催
- 情報** 広報(ホームページ、メルマガ、情報紙)、各種パソコン、iPad講座の開催
- 福祉** 高齢者向けメールが出来るまでパソコン講座の開催、体験会、交流会の開催



◀ 防災
(避難所運営ゲーム)



就労支援講座 ▶

今年の主な活動内容

女性の就労支援パソコン講座

西東京市のNPO等企画提案事業の一環として、女性の就労支援を目的としたエクセルやパワーポイントのパソコン講座を開催しています。

高齢者の見守り活動

メールを使った見守り活動です。毎日メールを送り、その返信を受けることによって、お元気で居られることを確認します。メールの出来ない方にはパソコン体験会でパソコン操作の基礎からメールの送受信まで楽しく勉強して頂きます。体験会、年2回の交流会は高齢者の方の参加意識を高め、居場所を提供する地域コミュニティ形成も目標にしています。

防災プロジェクト

会員向けに自分たちで出来る防災対策を考えます。具体的には近隣の一時避難所の確認、安否確認(例えば伝言ダイヤル171)方法の検討や練習、避難所運営ゲームを使って避難所の様子や問題点を体験、非常持ち出しリストの見直しなどを検討し防災計画を策定しました。今後はこれらを生かす防災訓練を実施予定です。消火器やAEDの扱い方も練習します。

パリテまつり講座

パリテまつり期間中、2月1、2日に「ワードで画像処理をしよう」、「デジカメの動画や写真でDVDを作ろう」の2項目のパソコン講座を計画しています。

団体登録

(男女平等推進係)

男女平等参画社会の実現をめざして活動するグループを支援します。団体登録をしていただくと、次のとおり施設をご利用いただけます。

活動室

- グループ活動や、活動の際の保育室としてご利用いただけます。(無料)
- 登録団体は2カ月前(その他の方は1カ月前)から予約申し込みができます。
- 利用時間 午前9時～午後10時

団体連絡箱

グループで作成したチラシなどを配布できるロッカーです。申請をしていただくと、ご利用いただけます。

愛称「パリテ」とは… フランス語で“平等な”という意味です。

- ◆企画・編集◆ 男女平等推進センター企画運営委員会
- ◆発行◆ 西東京市生活文化スポーツ部 協働コミュニティ課 〒202-0005 西東京市住吉町6-15-6 住吉会館内 ☎ 042-439-0075
- ◆企画運営委員会委員◆ 加藤真理、金子馨子、齋藤三枝子、田崎吉則、鶴崎紀子、成田啓子、松本和子、本橋里実
- ◆制作◆ 株式会社ドゥ・アーバン
- ▶ご意見、ご感想をお寄せください。情報誌「パリテ」は西東京市のホームページからもご覧いただけます。
<http://www.city.nishitokyo.lg.jp>

Access



編集後記

先進国の中でも貧困率が高く、貧困に陥っている人がすでに大勢いる日本。貧困への偏見をなくし国や施設のサポートを受けやすい体制を整え、日本全体が貧困に対しての理解を深める必要があるのではないのでしょうか。
金子馨子

やなせたかし氏が亡くなり、アンパンマンの絵本をはじめ、関心が高まっています。私も娘を持ち、アンパンマンの頭のあんパンを分け与える姿に感動を覚えました。もう一度見直したい優しさを素直に伝える良い作品です。
鶴崎紀子

幼稚園のママ友ランチでの席。小学校受験の話題になり「やっぱりうちは男の子だし勉強させないと将来心配。女の子なら結婚すればいいんだから」という発言にもすごく心配してしまったことを思い出します。
本橋里実

先日テレビ番組でも取り上げられていた「貧困の連鎖」。ひとり親家庭などで育つ子ども達が塾の費用や学費が負担となり、進学を諦めてしまう現状が少なくないようです。将来を担う子ども達のために何が出来るのか、まだまだ課題は多いと感じました。
成田啓子